



青森県立種差少年自然の家 指定管理者 三八五グリーンネット SUSTAINABLE GOALS

種差少年自然の家は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています



種差少年自然の家とは



青森県立種差少年自然の家は、少年を自然に親しませ、自然の中での集団宿泊生活を通じてその情操や社会性を豊かにし、心身ともに健全な少年の育成を図ることを目的として、青森県が昭和50年に設置し運営している社会教育施設です。

種差少年自然の家は、八戸市内から約12km南下した、三陸復興国立公園に含まれる名勝「種差海岸」に隣接しています。標高90mの小高い丘の上に建っている施設からは、雄大な太平洋が眼下に広がり、イカ釣りの季節には漁り火と満天の星空を楽しむことができます。近くの海岸には、岩礁や砂浜が広がり、磯の生物観察や魚釣り、手づくりいかだ遊びなどを体験することができます。また、周辺の野山には、山野草や秋には北限のハマギクが咲き、ニホンカモシカ、キツネ、タヌキ等の動物も生息する豊かな自然に恵まれており、四季の自然観察やハイキング等の野外活動にも最適です。

運営の方針



少年たちが、豊かな自然の中でのびのびと体験活動をすることにより、自然と人間とのかかわりを理解しながら、生きる力を養うことをめざす。

- (1) 豊かな自然体験や生活体験を通して、自然への関心を高め、 生命尊重と尊敬の念をもたせるように努める。
- (2) 集団宿泊活動を通して、意欲的・自主的な体験活動の中で、 互いによりよい人間関係を深め、たくましい実践力と創造力を 培えるように努める。
- (3) 多様な活動に対応できるように、教育環境整備と安全確保等の危機管理意識を高めるとともに、子どもの興味・関心のある学習機会の提供に努める。
- (4) 利用効果の向上を目指し、学校、地域、各種団体等との連携 確保に努める。

種差少年自然の家のマーク



全体の形は、少年の「少」の一字を形どったものです。左右に広がる山野、眼下に見る太平洋と波、豊かな自然に囲まれた環境の中で、友情(だ円)を培い、たくましく伸びる(直線)少年の姿を象徴しています。ぐんじょう(群青)は、海の青さを示したものです。

(図案製作者 八戸市 平川則昭氏)

施設概要

所 在 地: 青森県八戸市大字鮫町字膳並平2の26

敷地面積: 65,977㎡ 建物面積: 3,488㎡

宿泊定員: 館内200人(キャンプ場125人)

(1) 屋内施設

棟 名	1 階	2 階
研修棟	統括室・会議室・医務室・事務室 食堂・厨房・玄関ホール・くつ置場	大ホール・小ホール 自然観察室・自然観察準備室 視聴覚準備室
宿 泊 棟	宿泊室 11室(8人用) 2室(3人用)(車椅子使用者対応) リーダー室 1室(5人用) 宿直室・ボイラー室・シーツ室・洗面所 トイレ(男女)(車椅子使用者対応) 浴室(男女)・物置	宿 泊 室 13室(8人用) リーダー室 1室(5人用) 物置・トイレ(男女)・洗面所
プレーホール		

(2) 屋外施設

キャンプ場	キャンプセンター・炊事場・かまど数25・常設テント13張(5月~10月) 貸出テント17張(4人×17張)・第1営火場・うんどう広場・トイレ(男女)
その他	つどいの広場・あそびの広場・仲よし広場・迷路園・自然観察林・第2営火場

利用案内



(1) 利用できる団体

指導者の引率のもとに生活体験、自然体験、創作活動、学校教育活動等で利用する次に掲げる団体とする。

- ① 各種学校(幼稚園、保育園、認定こども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等)
- ② 少年団体(子ども会、児童館、PTA、ボーイスカウト、ガールスカウト、仲良しクラブ等)
- ③ 統括が認めた団体(以下の条件を満たすこと)
 - ・少年自然の家の設置目的にあった活動をする団体
 - ・集団宿泊学習、自然体験活動、生活指導等に係る指導者の養成や研修をする団体
 - ・生涯学習の観点にたった活動をする団体

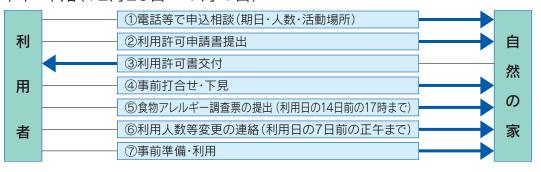
(2) 経費

食費		朝食	昼食	夕食	計		館内泊(シーツ・枕カバー)	テント泊(シュラフ用シーツ)
		390円	410円	420円	1,220円	洗濯代	200円	1000
							シーツ180円 枕カバー20円	180円

※宿泊料・館内使用料は無料 ※教材費・借上げ料は実費

(3) **休所日**…年末·年始(12月29日~1月4日)

(4) 手続き



活動プログラム

◇自然観察活動

- 1 磯の生物観察 (磯ビンゴ)
- 2 星空のつどい
- 3 森探検



9. 「種差海岸」トレイルウォーク

◇野外活動

- 4 磯遊び(かに釣り)
- 5 タイヤチューブいかだ
- 6 スチロバールいかだ
- 7 サンドクラフト
- 8 追跡ハイク
- 9 「種差海岸」トレイルウォーク
- 10 わくわくウォークラリー
- 11 ビンゴオリエンテーリング
- 12 ナイトハイク
- 13 ボンファイヤー
- 14 火おこし
- 15 アドベンチャーゲーム
- 16 ネイチャーゲーム
- 17 グラウンドゴルフ
- 18 ディスクゴルフ
- 19 キャンピング
- 20 野外炊事(屋内炊事)
- 21 焼きいも
- 22 フライパンピザ
- 23 スノーチューブすべり



22. フライパンピザ



14. 火おこし

◇創作活動

- 24 植物のしおり
- 25 焼板クラフト
- 26 竹けん玉
- 27 竹とんぼ
- 28 ぐにゃぐにゃ凧
- 29 シュリンクシートのストラップ
- 30 ネイチャーストラップ
- 31 AWABIクラフト
- 32 割りばし鉄砲
- 33 どんぐりアート
- 34 たねさしアロマアート
- 35 貝がらアート
- 36 動物マグネット
- 37 ペットボトルちょうちん
- 38 フォトフレーム
- 39 プチフレーム
- 40 たねさし万華鏡
- 41 たねさしスタンプ
- 42 木の実の遊び道具
- 43 たねさし芝っこぞう



43. たねさし 芝っこぞう



46. 昔遊び (こままわし)

◇伝承文化活動

- 44 せんべい焼き (屋外・屋内)
- 45 こまの絵付け
- 46 昔遊び

◇館内活動

- 47 キャンドルファイヤー
- 48 館内オリエンテーリング
- 49 館内デジカメ探偵団
- 50 たねさしチャレンジ
- 51 キンボールスポーツ
- 52 室内ペタンク
- 53 ラダーゲッター
- 54 フロアカーリング
- 55 ヒットだ! ターゲット
- 56 バッゴー
- 57 モルック
- 58 卓球バレー



57. モルック

◇参考プログラム

- * 八幡馬の絵付け
- * ミニえぼし
- * 棒パン
- * 海藻のしおり
- ッリークライミング
 - (木登り遊び)
- * 石ころアート
- * まつぼっツリー
- * 創作リース
- * ミニ門松/ミニしめ飾り
- * ラワンロケット
- * スノークラフト



*ツリークライミング

野外活動の様子



サンドクラフト



火おこし体験



スノーチューブすべり

生活の様子



ベッドメイキング



清 掃



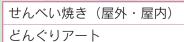
セルフサービス方式の食事

出前講座の様子

どんぐりアート



(活動例)



フォトフレーム /プチフレーム

ぐにゃぐにゃ凧

ニュースポーツ (ペタンク等)

動物マグネット

割りばし鉄砲

フライパンピザ

たねさしアロマアート

たねさし万華鏡

たねさしスタンプ

ミニえぼし

リースづくり









ミニえぼし





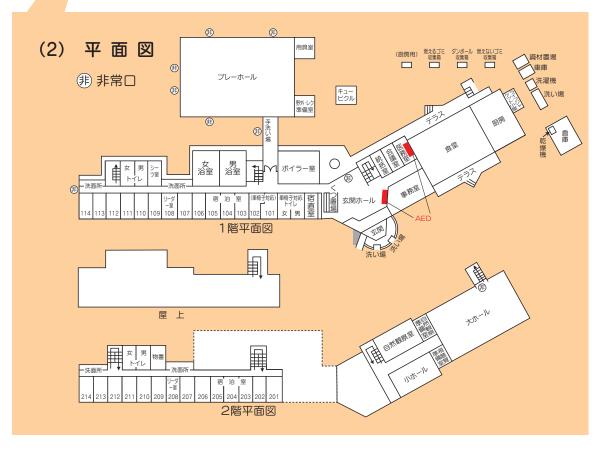




施設案内図







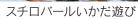
主催事業



令和5年度 主催事業計画一覧

	事 業 名	期日	募集人員	対 象	活 動 内 容					
在学少年宿泊指導者研修		4月27日(木) ~28日(金)	60人	小・中学校等の 引率教員	・利用の仕方・活動日程の立て方・活動プログラムの実習					
子	おいでよ! サマーキャンプ A	7月29日(土) ~30日(日)	30人	小5年~中3年	・テントでの宿泊体験・野外炊事					
子どもの祭典	おいでよ! サマーキャンプ B	8月5日(土) ~6日(日)			・ナイトハイク ・山や海での活動 他					
祭典	わくわくどきどき ウィンターキャンプ	12月25日(月) ~27日(水)	20人	小5年~中3年	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ウォークラリー・ボンファイヤー 他					
自然と遊ぼ	たねさしワールド 「春を感じて」	5月14日(日)	100人		・春の自然を楽しもう (みちのく潮風トレイルウォーク、創 作活動 他)					
	たねさしワールド 「エンジョイ! 海遊び 」 ※4回開催	①7月1日(土) ②7月2日(日) ③9月2日(土) ④9月3日(日)	各100人	年長児・ 小・中学生と ・その保護者	・海で思いっきり遊ぼう (いかだ、カヌー、磯遊び、サンドク ラフト 他)					
	たねさしワールド 「秋を感じて」	10月15日(日)	100人	ての休暖有	・秋の自然を楽しもう (里山散策、創作活動 他)					
	たねさしワールド 「冬の季節を感じて」 ※2回開催	①12月2日(土) ②12月3日(日)	各50人		・創作リースをつくろう					
う	たねさしワールド 「エンジョイ! 雪遊び」 ※2回開催	①2月3日(土) ②2月4日(日)	各100人	4歳以上の子ど もとその保護者	・冬の自然を楽しもう (スノーチューブすべり、そりすべり せんべい焼き、たこ揚げ 他)					
	たねさしワールド 「こども大作戦」①	2月24日(土) ~25日(日)	40人	小3年~4年	・子どもだけでとまってみよう					
	たねさしワールド 「こども大作戦」②	3月2日(土) ~3日(日)	40人	小1年~2年	(創作活動、自然体験活動 他)					
防災キャンプ	親子の絆 「防災キャンプ」	9月23日(土)~24日(日)	10組 30人	小・中学生と その保護者、小・ 中学校の教員	・親子キャンプで防災・減災力を身につけよう ・学校関係者が防災・減災の知識を身に つけよう					
自然体験活動支援事業	自然体験活動研修会 【青少年教育指導者の資質 向上を図る研修会】	6月3日(土) ~4日(日)	35人程度	幼保・小・中学校 教員、社会教育 団体関係者 他	・自然体験活動についての実習 ・活動プログラムの実習・体験 ・野外炊事 ・いかだの救助訓練 他					
支援事業	自然体験活動出前講座 【自然の家職員が現地に出 向いて支援する講座】	4月·5月 及び 10月~3月	1 団体 10名以下 可	三八・上北管内 の小・中学校、 青少年団体 他	・種差少年自然の家「活動プログラム」 ※上記以外でも相談に応じます。					
自主事業	親子の体験活動	5·8·11 1·2·3月	30人程度	幼保・小・中学 生とその家族	・星空観察 ・親子料理教室・創作活動 ・宿泊体験・野外活動 他					
業	大人の体験活動	4 · 10 · 2 月	30人程度	成人と親子	・野外散策 (ノルディックウォーキング) ・創作活動 (郷土玩具づくり 他)					







火おこし体験



ミニ門松づくり



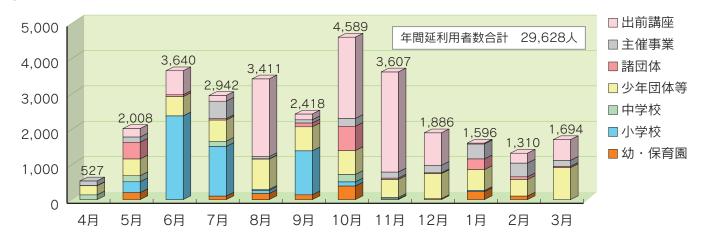
陶芸教室

利用状況



1. 月別延利用状況

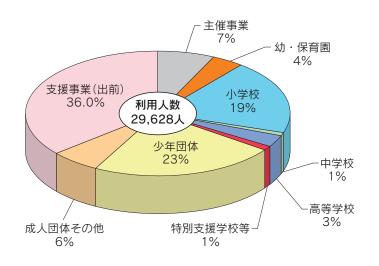
① 月別延利用者数



② 月別利用団体数

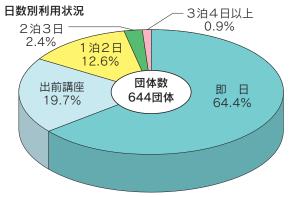
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
15	47	65	54	39	65	65	83	57	50	42	62	644

2. 令和4年度対象別利用状況



3. 宿泊日数利用状況(主催事業を除く)

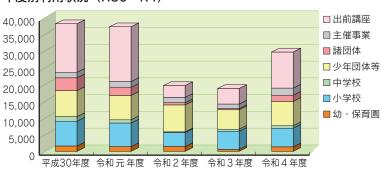




4. 年度別利用状況

					(単位:人)
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
幼稚園・保育園	1,576	1,399	1,426	574	1,321
小 学 校	7,411	7,028	4,182	5,404	5,568
中 学 校	1,361	986	186	626	735
少年団体等	7,749	7,230	8,029	5,797	7,260
諸団体	3,817	2,433	683	334	1,846
主催事業	1,647	1,721	1,590	1,352	2,120
出前講座	14,502	16,363	3,534	4,659	10,778
合 計	40,950	37,160	19,630	18,746	29,628

年度別利用状況(H30~R4)



あゆみ



49年 9月 県立第二少年自然の家を八戸市に建設することを決定 50年 4月1日 県立第二少年自然の家開設に伴い教育庁内に準備室設置 県立第二少年自然の多をハ戸市に建設することで決定 県立第二少年自然の多開設に伴い教育庁内に準備室設置 名称を青森県立種差少年自然の家と定める 所章制定 青森県立種差少年自然の家設置 初代所長 田中昌三ほか10名の職員発令 開所式挙行 国旗掲揚塔・車庫・焼却炉完成 第1回在学少年宿泊指導者研修(~20日) キャンプセンター・トイレ・倉庫・擁壁工事完成。宿泊棟前芝張り終了 キャンプ場営火場完成 青森県立種差少年自然の家落成式 第1回少年団体成人指導者研修(~28日) 常陸宮・同妃殿下御成り 集いの広場・小公園・駐車場完成 第5回東北・北海道地区少年自然の家運営研究会当所において開催(~12日) 第1回夏の親子の集い「故郷の海を探ろう」実施(~24日) 第7一日での親子の集い「故郷の海を探ろう」実施(~24日) 第7一日のの親子の集い「は郷の海を探ろう」実施(~24日) 第1回冬の親子の集い「は郷の海を探ろう」実施(~24日) 第1回冬の親子の集い「国の観察とスケートの集い」実施 進入道路舗装工事完成。国旗掲揚ボール新設 外灯設備工事完成。 昭和 10月25日 11月21日 12月1日 51年 1月7日 2月27日 5月19日 8月4日 8月21日 9月14日 11日27日 52年 1月21日 9月28日 53年 5月11日 9月23日 月23日 12月 1日 24年 1月13日 6月30日 7月5日 62年 7月 7月5日 外灯設備工事完成。国旗行物が ル制設 7月5日 外灯設備工事完成 7月 研修生50万人達成 8月26日 東北・北海道地区所長会議当所において開催(~27日) 元年8月17日 第1回少年キャンプの集い「自然の中で友と語ろう」実施(~19日) 2年8月17日 第1回子供の祭典「夢と冒険と感動をJ実施(~20日) 3年7月 キャンプ場洗面所増設・外灯2基設置 4年9月12日 学校週5日制対応事業「シリーズ故郷の自然と文化にふれる集い]実施 6年1月 暖房配管改修その他設備工事完成 プレーホール改修工事完成・受変電設備改修工事完成 活動資材層場完成 大研修室天井裏アスペスト除去工事完成 給水管等改修工事完成 キャンプ場トイレ簡易水洗化改修工事完成 「岩手県沿岸北部地震」発生(震度 6 弱)破損箇所(大ホール天井、食堂 床、玄関ホール靴箱上部の壁他) 研修生110万人入所達成 給湯用ボイラー改修工事完成 施設のマスコットキャラクター「たね坊」が誕生 暖房用ボイラー改修工事完成 原房用ボイラー改修工事完成 「実近」発生(震度 5)、破損箇所(大ホール天井、食堂床他。津 波により種差漁港スーパーハウス流失) 暖房用ボイラー配管全館び修工事完成 スーパーハウス設置完了(いかだ活動用具入れ小屋) 玄関スローブ新設工事完成 プレーホール蒸気ドレン管改修工事完成 プレーホール蒸気ドレン管改修工事完成 高圧気中開閉器等改修工事、国旗掲揚ボール改修工事、地下貯蔵タン ク改修工事完成 非常誘導灯改修工事、同房給湯器改修工事、ボーチ階段等改修工事完成 非常誘導灯改修工事。原房給湯器改修工事、ボーチ階段等改修工事完成 19年 3月 12月 **20年** 7 月24日 21年 9月 22年 2月 7月1日 12月 23年 3月11日 24年 2月 6月12日 12月25日 **25年** 2 月20日 **26年** 9 月 12月 ン (以修上 事元 成 非常誘導灯改修工事、厨房給湯器改修工事、ボーチ階段等改修工事完成 第2 駐車場通路舗装工事、外部基礎外断熱等改修工事完成 開所40周年を祝う会を実施 玄関ホール天井塗装等改修工給水・給湯管改修工事、LED照明器具交 換等工事完成 **27年** 3月 7月 12月12日

28年 1月 ボイラー煙突改修(アスペスト除去)工事完成 4月1日 三八五グリーンネットが指定管理者となる 29年 4月 管末ドレン管取換修繕 11月9-10日 青森県青少年教育施設運営協議会 30年 3月 ブレーホール暖房用ファン交換 31年 2月 プレーホール火災報知器の交換 4月1日 三八五グリーンネットが指定管理者二期目となる ● 令 和 2年1月 福差少年自然の家の休館措置等により主催事業及び自主事業を中止または延期 「春を感じて」「親子の体験活動 星のつどい」 主催事業「自然体験活動所修会」を 1 泊 2 日から、2 日間開催 女子浴槽のタイル補修(5 / 11) 自然観察室カーデン設置(5 / 25) 新型コロナウイルスボ大防止の観点から、主催事業「おいでよ!サマーキャンブ」を 3 泊 4 日から 1 泊 2 日を 2 回実施 消火用ボンブ油漏れ修理(7 / 27) 之関前センサーライト交換(8 / 23) 温水シャワートイレ(ウオシュレット便座15器)への交換設置(8 / 27) 体育館右工ーブ部分のタイル補修(9 / 13) 玄関右スローブ部分のタイル補修(9 / 15) 近期していた主催事業 春を感じて」を「酸秋のみちのくトレイルを歩こう」として実施 ガス漏れ警報器 6 基交換(11 / 18) 漏電自動警報芸置の交換設置(2 / 24) 車庫裏の柱袖部分が腐食、修繕補修(2 / 21) 医務室保管のAEDを交換設置(2 / 24) 延期していた自主事業下人人体験活動 ノルティックで健康ウォーク 早春」を実施 管理棟 3 室(大・小ホール、自然室)へのWi-fiケーブル設置(3 / 13) スノーチューブ用コース脇に木製階段設置(3 / 16) 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から「在学少年宿泊指導者研 修り八戸市内ハ学校の指導者が不参加となる あそびの広場中央ボールのは不参加となる あそびの広場中央ボールの修繕(5 / 1) 進入路矢印看板の修繕(5 / 1) 進入路矢印看板の修繕、敷地内外看板の修繕(5 / 2) 非接触自動センサーズの指導者が極の修繕(5 / 2) 非接触自動センサーズの指導者板の修繕(5 / 2) 進入路アスファルト陥没部分の補修・修繕(5 / 31) 電気メーター(厨房裏)の定期交換(6 / 23) KDDI「コレビュータ の改置(8 / 19) 新型コロナ感染拡大防止の観点から一か月間休館となる。そのため、 主催事業 親子の解ド防災キャンブ」を10/30(土)~31(日)に実施 第一営火場設置のコンセント及びコードの修繕(10 / 5) 軸転機(印刷機)新規交換(11 / 25) 玄関前と手洗場の水抜き栓を計3 基交換(12 / 16) ブレーホールルームサーモ2 基交換(12 / 16) ブレーホールルス感染拡大防止強化対策のため、1 / 24 (月)~3 / 31 (木) まで作って楽しもう」は休館措置により中止となる トイレ便をリーナーティスペンサーの設置(2 / 11) 主催事業「こども大作戦」(0)②は休館措置により中止となる 局房大型冷凍冷電庫 1 基の交換設置(3 / 7) 宿泊棟を全ると 経事業にこども大作戦」(0)②は休館措置により中止となる 局房大型冷凍液蔵庫 1 基の交換設置(3 / 7) 宿泊棟を全にエアコン設置(3 / 28) 三八五グリーンネットが指定管理者三期目となる 新型コロナウイルス感染拡大防止強化対策のため、4 / 1 (金)~4 / 10 (日)まで休館となる 降雪による自転車倉庫上部等に必然の変換に第7 (5 / 11) 食堂水飲み場のシンクと非接触型蛇口への交換売了(111 2) 7月 8月 9月 11日 12月 3年2月 3月 4 月 5月 8月9月 10月 11月 12日 4年1日 2日 3月 4月1日 (日)まで休館となる 降雪による自転車倉庫上部電話線脱落の修繕工事完了(4/25) 事務室天井裏ボイラー配管からの蒸気漏れ修繕完了(5/11) 食堂水飲み場のシンクと非接触型蛇口への交換完了(11/2) 裏側駐車場にセンサー付ライト(外灯)を設置完了(11/15) 厨房井ボイラーの水温計下のパルブの修繕完了(2/1) 三八五グリーンネットが指定管理者三期目の2年目となる。 5月 11月 5年1月

職員組織

青森県立種差少年自然の家指定管理者 三八五グリーンネット

北村

義文

統括責任者

	総	務	課		
課	長	髙	谷		正
庶	務	根	城向		傑
庶	務	田	向	利	恵
技 (2級ボイラー	能 ·技士)	佐	藤	幾	男
技	能	東	野	雅	樹
技 (1級ボイラー	能 _{技士)}	矢	倉	廣	美
技 (2級ボイラー	能 ·技士)	杉	Щ	博	光
技	能	或	分		将
技	能	大	西	勝	俉
清 掃	員	大高	橋	香	理
当 直	員	磯	嶋	榮	助
当 直	員	松	森	辰	雄

課 研 修 課 長(社会教育主事有資格者) 尾 﨑 官 副課長(社会教育主事有資格者) 新 田 降 主任指導員 田 中 强 指 導 員
(社会教育主事有資格者) 馬 場 子 道 指 導 員 山 内 哲 指 導 久保沢 賢 治 社会教育主事有資格者) 指 導 員 (社会教育主事有資格者) 梅 田 久 江 指 導 員 木 村 功 衛生看護員 佐々木 īF. 子

調 理 課 栄 養 士 久 慈 瑛玲奈 中 調理責任者 島 浩 恵 調 理 冒 庭 まり子 調 員 柳 沢 れい子 調 理 員 深 Ш 優子 久美子 調 理 冒 桑 原 部 調 理 員 ゆかり

運営協議会





岬台团地 太平洋 白银台团地 種差小 自然の家 八戸第一養護 松平病院 美保野病院 八戸学院大学 八戸久慈自動車道 八戸工業大学

施設までの所要時間(主な交通機関)

(JR八戸線·1日9往復) 約35分 八戸駅~種差海岸駅

(徒歩) 種差海岸駅~自然の家 約20分 (自動車) 八戸駅~自然の家 約40分 八戸IC~自然の家 約35分

l	- 1	走川退跡 ······ I3KM	
	2	博物館 15km	
	3	櫛引八幡宮 20km	
	4	水産科学館 (マリエント) · · · · · 8km	
Ì	5	旧音到学館 10 Fkm	



種差少年自然の家 マスコットキャラクター

「たね坊」



「おいでよ!サマーキャンプ」追跡ハイク



青森県立種差少年自然の家 三八五グリーンネット 〒031-0841 青森県八戸市鮫町字膳並平2の26 ☎(0178)38-2131 FAX(0178)38-2727 E-mail info@tanesashi.jp

〈ホームページ〉 種差少年自然の家

